

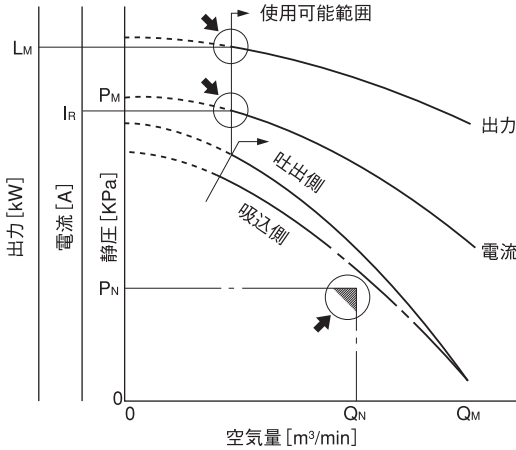
03

Technological material

銘板表示について

仕様銘板値は、安全を見込み吐出特性にて表示してあります。

尚、風量・静圧は、 $Q_N \cdot P_N$ の最適使用特性点で、出力・電流につきましては、 $L_M \cdot I_R$ の吐出使用可能点にて表示となります。(下図参照)



風量: Q_N } 最適使用特性点 出力: L_M } 吐出使用可能点
 静圧: P_N } 電流: I_R }

補足

●最大特性

最大吐出側静圧 (P_M) は、風量が0の状態となります。
 最大空気量 (Q_M) は、静圧が0の状態となります。

●吸込特性

吸込側を絞った時の特性値は、空気の密度が小さくなるため、吐出側を絞った状態に対し、若干低下いたします。

●サーマル設定

常温で始動後、温度が飽和するまで(約30分)の間、締切り付近の特性(静圧、電流、出力)は、仕様表内の特性より0~20%(機種により異なる)上昇します。
 サーマルリレー設定については、連続使用限界点での始動直後の負荷電流(最大電流値)にて選定ください。

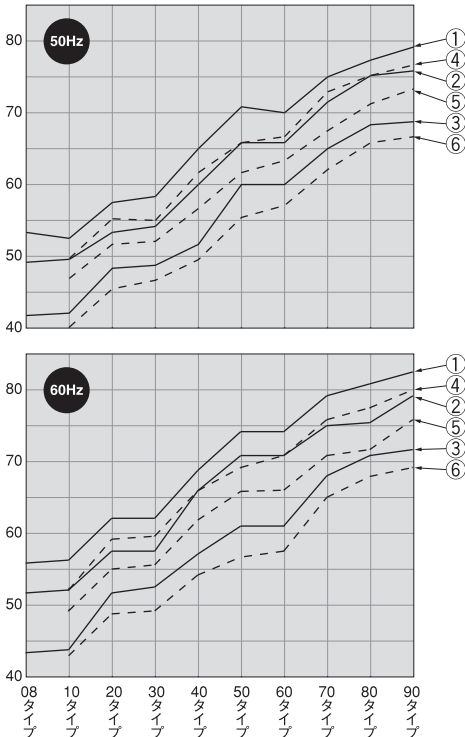
50Hz・60Hz共に使用する場合は、60Hzに合わせて設定ください。

04

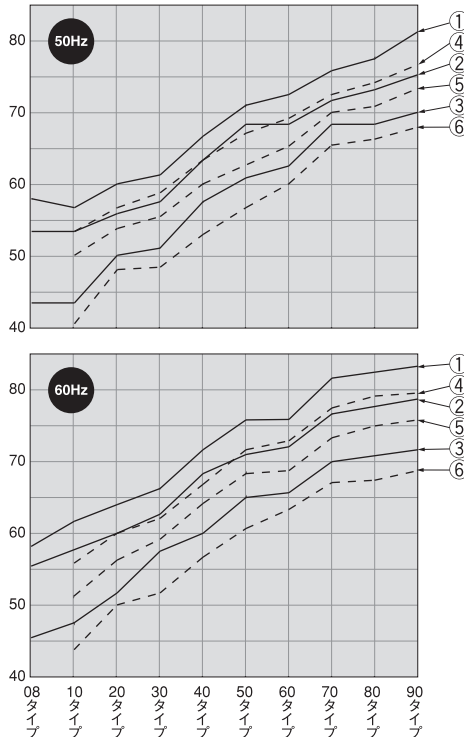
Technological material

騒音データについて

開放運転



吐出全閉運転



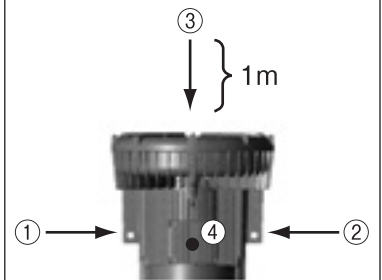
標準形 実線(—)

- ① 単体時
- ② パイプ式サイレンサ取付時
- ③ パイプ式サイレンサ + 防音箱取付時

低騒音形 破線(---)

- ④ 単体時
- ⑤ パイプ式サイレンサ取付時
- ⑥ パイプ式サイレンサ + 防音箱取付時

測定方法



①~④で測定した値の平均値

注) 上記騒音データは、三相VFZシリーズ品となります。